

宮城県中体連バスケットボール専門部 新人大会実施上のCOVID-19感染拡大予防対策 (生徒・保護者用)

宮城県中体連バスケットボール専門部

0 はじめに

これから大会を運営するにあたり、新型コロナウイルス感染拡大防止を主とした「新しい大会様式」を定着させ、新たな習慣づくりが必要です。今大会は宮城県の基準となる大会です。これから確認する内容は、参加者が主体的に対策する習慣づくりが大事となります。大会のみ対策するのではなく、これから確認することを日頃から習慣づけておけば、なんら困難な対策ではありません。主体的に対策する習慣作りを各学校で実践してください。

《 参加者が主体的に対策する習慣づくり 》

- ① 自分たちで用意できる物品は自分たちで準備する習慣
→ 手指消毒液や物品消毒液、マスクや体温計などの対策用品を、個人（各家庭）で準備する習慣、チームで準備する習慣を。
- ② 自分たちで消毒する習慣
→ 自分が、チームの仲間が使用した物の消毒は自分たちで行う習慣を。
- ③ 自分から3密を避ける習慣
→ 試合のない時間は極力屋外や広いスペースで過ごす、席を空けて観客席を使用する、換気が十分でない場所には長居しない習慣を。
- ④ 無観客大会への送迎等がスムーズに行える習慣
→ 保護者との連絡をきちんとできる習慣を。
- ⑤ 試合終了後、スムーズに帰宅する習慣
→ 予定されていた試合が終了（敗退）したら、長時間会場に残らない習慣を。

1 大会参加

- ・大会参加者（選手、保護者、顧問、外部コーチ、部活動指導員）は、必ず健康チェックシートを記入し、当日会場入りする際に、会場の外で顧問に提出します。
- ・会場の外で、チェックシートの確認、健康状態の確認をした上で全員揃って受付をします。
- ・顧問は、受付に「健康チェックシート」（様式1-1）、「学校同行者一覧表」（様式1-2）を提出します。
- ・受付で会場に入場する保護者を確認し、「入場許可証」の名札を首か下げていただきます。なお、「入場許可証」は一時的に退場する際にも一旦返却し、再入場する際には改めて受付で申請してください。
- ・「健康チェックシート」を提出しない人、チェックが入らない項目が1つでもある人は、会場入りできません。また、移動中体調を崩し受付時に体調が優れない生徒がいた場合は入場させず、帰宅させます。

- ・顧問が競技役員や審判等で対応できない場合は、同行する保護者が代表して受付をします。その際、顧問は、事前に受付担当にその旨を伝えてください。それ以外は基本的に顧問が受付をします。
- ・基本的に試合をしている選手およびアップ中の選手を除いてマスクを着用します。
- ・受付で、受付担当が入場時間、退場時間を記録するため、帰る際にも受付担当に声がけしてください。
- ・受付の際に、「連絡事項」、「会場退出時除菌チェックシート」を配付します。また、チームごとに指定観客席を示した図も配付します。
- ・退場の際、「会場退出時除菌チェックシート」を提出して退場してください。

2 入場制限

- ・県中体連の規定により原則無観客となっておりますが、生徒の支援、補助という形で保護者の人数を制限して入場を認めます。(県中体連事務局より了解を得ています)
- ・保護者の入場者数は、参加生徒の人数に合わせて保護者の入場可能人数を定めています。

参加生徒の人数	保護者の入場可能人数
5～9	2
10～14	3
15～19	4

※ 参加生徒の人数が5人増える毎に、保護者入場可能人数を1人ずつ増えます。

- ・保護者は、選手への手洗いうがいの声がけ、使用箇所の除菌作業の補助など支援をお願いします。
- ・保護者はあくまでも生徒の支援および補助として入場を許可しますので、ご協力をお願いします。

3 選手、保護者の待機場所

- ・選手、保護者の待機場所は観客席のみとし、指定されたエリアを使用してください。指定エリアは当日受付で提示します。
- ・観客席に着席する際は、前後左右に1席分以上空けて着席してください。
- ・特に、他校との距離をとるようにしてください。
- ・選手、保護者は、帰る前に観客席の触れたところをすべて自チームで準備した除菌シートで拭いてから退出してください。
- ・除菌作業する際は、受付で配付される「会場退出時除菌チェックシート」を参照してください。

4 セキスイハイムスーパーアリーナ会場について

- ・コンコース等へブルーシートを引いて学校毎にスペースを確保することを禁止します。
- ・試合を観戦する際は、座席に座って観戦してください。保護者も含めて立ち見は禁止とします。
- ・喫煙所を設けません。
- ・メインアリーナ2階入り口から入場し、2階入口を入った正面に受付を設けます。
- ・サブアリーナ側の施設や1階通路からは入場しないようにしてください。
- ・メインアリーナ2階入口の扉は常時開放します。
- ・共用部でのマスク着用は、施設利用上必ずしなければならないため、アップ中と試合に出ている

選手以外のマスク着用を徹底してください。

5 試合前後および試合中の対応

- ・会場内でアップして構わないが、選手同士の間隔を空けて行ってください。通行する人の妨げになったり、接触したりすることのないようにしてください。
- ・メンバー表は、顧問が前の試合のハーフタイムまでにT O席に直接提出します。生徒による提出を不可とします。
- ・スコアシートにサインをする際は、監督はペンを持参し、自分のペンでサインを行い、T O 生徒のペンを使いません。
- ・試合前に円陣を組んでの声出し等を行ってはいけません。スタメン選手での手をつないでの円陣等も不可です。
- ・選手は、監督、コーチとのハイタッチも不可となります。
- ・試合中、ベンチにいる監督、コーチ、控え選手はマスクの着用を徹底してください。
- ・試合中、声を出しての応援を行ってはいけません。
- ・試合後、相手チームへの挨拶はキャプテンのみとします。
- ・試合後、選手は荷物を持ってすぐにベンチをあけてください。監督およびコーチは使用したベンチを除菌シートでふきます。(専門部でも準備しますが、できるだけ各チームで準備してください)
- ・T O席については、試合終了後、コート主任およびコミッショナーが T O 機材および椅子を除菌シートで拭きます。
- ・試合後、できる限りすぐにマスクを着用してください。
- ・T O生徒は、必ずマスクを着用し、筆記用具を持参してください。
- ・試合後、顧問が選手に話をする場合は、ベンチ消毒やT O準備の時間を考慮した上で広い空間や外で行い、密にならないよう配慮してください。
- ・試合時間については、除菌作業が行われますが、特に変更はありません。ベンチの除菌作業中もフロアで次のチームがアップを開始して構いませんが、ベンチに荷物を置くのは、除菌作業が終わってから置くようにしてください。